

シナリオ 初音ミクの消失

このシナリオをプレイヤーとして遊びたい場合、この先を読まないようにしましょう。

このシナリオは、プレイヤー四人、PCのレベルは1であることを想定しています。

プレイヤーが二人の場合、『コロロセッション』を持っているなら、オトダマにオトダマスコアを持たせるようにしましょう。また、GMもPCを一体作成し、プレイヤーが四人の場合と同じようにプレイしてください。

想定される展開

移動する新幹線の中、PCたちは一人の少女を探しています。彼女の名前は、星ヶ丘ミク。『初音ミクの消失』というウタの持ち主です。

オトクイ「八音」は、彼女のウタを用いて、世界から『初音ミク』というオトダマの消去を企んでいるようです。たまたまその新幹線に乗り合わせたPCたちは、星加が丘を探し、『八

音』を倒すようにノイズから依頼されます。

オトクイの気配をたどったPCたちは、座席で一人眠りにつく星ヶ丘を見つけます。コロロダンジョンに潜入しようとしたとき、彼女の中の『八音』が現れ、一人のPCを指さして『この娘は、お前のために苦しんでいる。立ち去れ』と声をかけます。

星ヶ丘のコロロダンジョン内部は、巨大なゴミ捨て場のようになっています。探索するうちに指さされたPCと、星ヶ丘ミクの関係が判明します。実は、彼女は元オトダマで、そのPCの相棒だったのです。二人は、そのことを忘れていました。

各エリアには『クエスト』または『リクエスト』のイベントが配置されています。

このシナリオでは、エリア5でPCが逃げないことを選択したときに決戦フェイズが開始されます。

シナリオの準備

このシナリオでは、戦闘が二回発生します。本体が『八音』のものと『マネキン』の二種類をコピーしておきましょう。テーブルの上には『八音』の方のプレイシートを置いておきます。『マネキン』の方のプレイシートは、エリア3のイベントになったときに配置して、本体や脅威のデータだけ使用します（ネイロは『八音』の方で管理します）。このとき、脅威のデータにマスクは使用しません。すべての情報が公開されます。

また、カードやスリーブを用意して、『八音』のプレイシート上の脅威を覆ってください。プレイシート上のネイロゲージに配置するための、ネイロを表すマーカーも用意しましょう。さらに、各プレイヤーにはPCが必要で、1レベルのPCがいるならばそれを使用し、いない場合は作成します。

間奏とタイム

このシナリオの『タイム』は3で開始されます。0になっても何も起こりません。

間奏では、術式のナンバーの使用、休憩、合唱、交流を行うことができます。それらの詳細に関しては、『コロロダンジョン』、もしくは『コロロセッション』を参照してください。

導入とエンディング

PCたちは、それぞれの理由から関西方面へ向かう新幹線に乗っています。どんな理由で新幹線に乗っているのかを訪ねてください。

そこに、ノイズから緊急の連絡が入ります。どうやら、その新幹線にオトナシになった少女がいるようです。そこで、偶然居合わせたPCたちに、彼女を助けてほしいという連絡が入りました。

PCたちは、オトダマに導かれ、オトナシとなった少女の元に向かいます。その少女、星ヶ丘ミクは十歳くらいの黒髪のツインテールが印象的な少女です。

星ヶ丘ミクは、座席で眠っています。

GMは、PCの中から一人を選んでください。星ヶ丘ミクは一瞬だけ目覚め、選ばれたPCの名を呼びかけます（以降のそのPCのことを【マスター】と記載しています）。かと思うと、星ヶ丘ミクは急激に成長して16歳くらいになります。邪悪な表情をした星ヶ丘ミクは、「お前のせいだ、こいつは苦しんでいる。放っておくんだな」と言っと、星ヶ丘ミクの姿は元に戻ります。

ここで、PCたちは【活力】を決定します。次に検約判定を行い、コインを入手します。コインを消費してアプリの購入を行ってください。冒険の準備を終えたPCたちは、星ヶ丘ミクに触れココロダンジョンのエリアーである「ごみ箱」に入っていきます。

エリア2 ごみ箱

PCたちがココロダンジョンに入ると、そこには無数のガラクトが転がっています。また、通路が北の方向に伸びています。

・フリーズ

終わりを告げ
ディスプレイの中で眠る
ここはきっと「ごみ箱」かな
じぎに記憶も 無くなってしまっなんて・・・

このフリーズはクエストに成功したときに、ヘッドセットから聞こえてきます。プレイシアートの脅威「ごみ箱」を公開してください。また、フリーズを入手したときに、PC全員が星ヶ丘ミクの記憶を垣間見るようになります。

・記憶

【マスター】と星ヶ丘ミクが、楽しそうに遊んでいます。

なぜか星ヶ丘ミクは、今よりも年をとっていました。

星ヶ丘ミクは歌い、【マスター】はそれを聞いていました。

このエリアから北側の通路に向かうと、エリア2「無数の残骸」に移動できます。

「ゴミの山の中から、かすかに歌声が聞こえてくるような気がします。ゴミを発掘すれば、歌声のあたりが分かるかもしれません。PCのうち一人がクエスト「歌声のあたりを探す」に挑戦できます。このクエストに挑むかどうかは任意です。

クエスト「歌声のあたりを探す」は、【タイム】を一点消費すると、もう一度挑戦することができます。達成をしていても、コインを入手するために再度挑戦することは可能です。

・クエスト「歌声のあたりを探す」

判定：【頭脳】 必要達成値：1以上

達成：ゴミ山の中から、初音ミクがつけているようなヘッドセットを見つけます。歌声はそのヘッドセットから聞こえているようです。フリーズを入手します。また、成功度が2以上だった場合、「成功度マイナース」枚のコインを入手します。

非達成：PC全員の【生命力】が3点減少します。

エリア2 無数の残骸

オトダマの初音ミクのような姿をしたマネキンが無数に積まれています。それらのマネキンは、いずれもどこか壊れています。また、このエリアには東西南北に通じる通路が一本ずつあるようです。

PCたちがこのエリアに足を踏み入れると、マネキンが一齐に奇妙なウタを歌い始めます。そのウタは、ココロを逆なでする不協和音です。そして、そのウタ自体が、【マスター】へのリクエストになっているようです。

・リクエスト 私のことを思い出したの？

【マスター】には、そのマネキンたちが、無数の星ヶ丘ミクのように変化したように見えます。

【マスター】の目に映る星ヶ丘ミクたちは、悲しそうな瞳で「私のことをどう思っていたの？」と聞いてきます。

これがリクエストの内容です。

リクエストに成功した場合、星ヶ丘ミクたちは涙を流しながら「私はあなたが好きだった」

あなたたち

ここにいるマネキンは、廃棄されたオトダマたちのイメージである。ここで言う「あなたたち」とは、過去にオトダマと別れたことのあるオトダマ使いたち全般を指しており、特別にPCたちパーティのことを指しているわけではない。

た。ずっと一緒にいたかった。だから……」と答えます。【マスター】と同じ属性のネイロを1上昇します。

リックエストに失敗すると、【マスター】の「生命力」が1D6点減少します。

リックエストの成否にかかわらずフリーズは入手できます。

・フリーズ

今は歌さえも 体、蝕む行為に・・・
奇跡、願うたび 独り 追い詰められる
【ゴメンネ】

このフリーズはリックエスト後に大量のマネキンから聞こえてきます。フレイシートの脅威「蝕む」を公開してください。また、フリーズを入手したときに、PC全員が星ヶ丘ミクの記憶を垣間見るようになります。

・記憶

【マスター】と星ヶ丘ミクが背中合わせに立っています。

1「D6点、受けるダメージを軽減できます。成功度が2以上になると、ダメージは発生しません。その後、エリア2「無数の残骸」に移動します。

撤退をしない場合、マネキンとの戦闘になります。【マネキン】のフレイシートを広げ、本体データと脅威データをすべて公開してください。マネキンに勝利すると、フリーズを入手できます。

マネキンに敗北すると、強制終了となります。

・フリーズ

そこに何も残せないの
やっぱ少し残念かな？
声の記憶 それ以外は
やがて薄れ 名だけ残る

このフリーズは倒したマネキンから聞こえてきます。フレイシートの脅威「声の記憶」を公開してください。また、フリーズを入手したときに、PC全員が星ヶ丘ミクの記憶を垣間見るようになります。

【マスター】は、一人で歩き出します。その先には、今のオトダマがいます。

星ヶ丘ミクは、必死でマスターを呼び止めようとしますが、音を出すことができません。

このエリアから南側に向かうとエリア1「ごみ箱」、西側に向かうとエリア3「鏡像」、北側に向かうとエリア4「ネギ畑」、東側に向かうとエリア5「OとIの墓場」に移動できます。

エリア3 鏡像

このエリアには、初音ミクのマネキンがいます。その瞳は憎悪に満ちており、「私たちはオモチャ。所詮、ヒトの真似事だと知ってなおも……」と言いながら、侵入したPCたちに襲いかかってきます。

このエリアに侵入したとき、PCたちは撤退を試みることができます。

撤退をすると、PC全員は2D6点のダメージを受けます。このときPCのうち、代表一人が【愛】の判定に成功すると、「その成功度×

・記憶

星ヶ丘ミクは、オトダマ初音ミクであり、【マスター】の過去の相棒でした。

彼女は【マスター】と共に戦い、共に時を過ごすことで人の心を学びました。

そして、【マスター】にひかれ、人として生きることを選んだのです。

奇跡は起こり、オトダマは人間に生まれ変わりましたが、【マスター】への想いを除き、オトダマであったときの記憶を忘れてしまいました。

記憶を垣間見た後、マネキンは「このココロダンジョンに巣くうオトクイを倒すためには、わたしの思い出が必要」と言って、何枚かのカードに姿を変えます。このカードは、幾つかある【マスター】と星ヶ丘ミクの【思い出の欠片】を映し出しています。

ここで、【マスター】以外のプレイヤーに、【思い出の欠片】の内容を決めてもらいます。このとき、相談はできません。内容が思いつかない時は、以下の「思い出の欠片表」を使用してランダムに決定することもできます。

特殊アプリ
最高速の別れの歌

価格2
誰か（自分含む）が術式でダメージを与えたときに使用できる。そのダメージを2D6点上昇する。

特殊アプリ
楽しかった時間

価格1
【タイム】を1点消費すると使用できる。好きなキャラクター1人を目標に選び、【愛】で判定を行う。成功すると、目標に対して【想い】を獲得する。

特殊アプリ
ネギ

価格1
休憩時に使用できる。自分が「休憩表」を使用するとき、サイコロを2個振り直し、その中から好きな出目を1つ選ぶことができる。

思い出
星ヶ丘ミクの思い出

オトクイの【生命力】を70にし、本体の【パワー】を2点減少する。

も思い出します。それが、カードの形となって「マスター」に渡されます。
このエリアからはエリア2「無数の残骸」に移動できます。

6	5	4	3	2	1	思い出の欠片表 1 D6
新幹線に乗って旅行に出かけた。	何気ない毎日が楽しかった。	二人で歌った。	強大なオトクイと戦った。	一緒に服を選んだ。	ネギ畑で遊んだ。	

決定した「思い出の欠片」は、「マスター」

星ヶ丘ミク

このエリアには、一面にネギ畑が広がっています。ここは安全なエリアのようです。うまくすれば、ノイズと通信ができるはずです。

・クエスト「通信を行う」

判定…【技術】 必要達成値…1

達成…ノイズとの通信に成功します。フレーズを獲得します。

また、PC全員は1度でもこのクエストに成功すると、コインを消費してアプリの購入を行うことができます。このとき、**特殊なアプリ**として以下の「ネギ」、「楽しかった時間」、「最高速の別れの歌」を購入することができます。

非達成…特に何も起こりません。このクエストを達成していない場合、「タイム」を1点消費すると、もう1度挑戦することができます。

・特殊アプリ

以下の特殊アプリは、このエリアのクエスト「通信を行う」を達成すると、このエリアでのみ購入ができるようになります。

特殊なアプリ このアプリは、このシナリオ内でしか購入できない。GMが許可した場合のみ、ほかのシナリオでも使用できる。

1度でもクエスト「通信を行う」を達成すると、このエリアでは、いつでもアプリの購入を行うことができます。

・フレーズ

たこえぞれが 既存曲をなぞるオモチャならば・・・

それむいいと決意

ネギをかじり 空を見上げ涙（シル）をこぼす

このフレーズはネギ畑から聞こえてきます。プレイシートの脅威「なぞるオモチャ」を公開してください。また、フレーズを入手したときに、PC全員が星ヶ丘ミクの記憶を垣間見ることになります。

・記憶

星ヶ丘ミクは、オトタマ初音ミクであり、「マスター」の過去の相棒でした。

しかし、彼女は（「マスター」の）【情景】の場所で、「マスター」の元を去ってしまいました。

相棒を失った【マスター】は、取り戻しつつあったココロのウタと共に、過去の相棒の記憶を失います。

【マスター】は、戦う力を得るために、今のオトダマと契約しました。

このエリアからはエリア2「無数の残骸」移動できます。

エリア3「鏡像」の墓場

このエリアには、このココロダンジョンを作りだしたオトクイ「八音」がいます。

エリア3「鏡像」で入手できる【思い出の欠片】がないと、倒すことは困難です。GMは、【思い出の欠片】がない場合、本体の【生命力】は200点とすることを説明してください。

このエリアに侵入したとき、PCたちは撤退を試みることができます。撤退するとき、PC全員は2D6点のダメージを受けます。このときPCのうち、代表一人が【霊力】の判定に成功すると、「その成功度×1」D6点、受けるダメージを軽減できます。成功度が2以上にな

ると、ダメージは発生しません。その後、エリア2「無数の残骸」に移動します。

撤退をしない場合、オトクイ「八音」との戦闘になります。決戦フェイズに移行します。

決戦フェイズ

オトクイ「八音」と戦闘を行います。

八音は、黒い初音ミクのようなシルエットをしています。顔の部分に穴が空いており、その表情は見えません。

エリア2で【思い出の欠片】を持っていれば、【生命力】が70になり、本体と各脅威の【パワー】が2減少します。

PCたちは「奮起」の処理を行ってください。それから、戦闘ルールに従って戦闘を行ってください。

決戦フェイズのラウンドの開始時やラウンドの終了時に、八音は【マスター】以外のPC一人に問いかけます。これはリックエストです。

終了フェイズ

PCたちは目覚めます。

強制終了とオトクイに勝利した場合で展開が異なります。

・強制終了

PCたちが目覚めると、オトダマの初音ミクと星ヶ丘ミクは消失します。探しても見つかりません。

・オトクイに勝利した

PCたちは目覚めます。

星ヶ丘ミクがどうなったかは、【マスター】とGMにゆだねられます。

以降のエピローグの展開は、各PCとGMにゆだねられます。

エピローグの演出が終わったら、経験値の獲得を行います。ルールに従って経験値を獲得し、レベルが上昇した場合はその処理を行ってください。

・リックエスト 自分のオトダマをどう思っている

八音は、「お前は、自分のオトダマをどう思っている？」と問いかけます。

リックエストに成功した場合、そのPCの属性と同じネイロを1上昇します。

リックエストに失敗すると、そのPCの【生命力】が1D6点減少します。

PCたちが勝利すると、星ヶ丘ミクは目を覚まします。

星ヶ丘ミクは、【マスター】に「人間として【マスター】と共に生きるべきか？ それともオトダマに戻るべきか？」と訊ねます。

基本的に、星ヶ丘ミクは【マスター】の発言に従いますが、「自分で決めるべきだ」という主旨のことを言うつと、人として生きたいと告げます。

その後、PCたちはココロダンジョンの外に出られます。終了フェイズに進んでください。

初音ミクの消失

HATUNE MIKU ZERO
ココロダンジョン
COCORODUNGEON
プレイシート



パラグラフ 1

THREAT

レベル

2

暴走の果て 赤

攻撃

「私たちはオモチャ、私たちはオモチャ、私たちはオモチャ……」マネキンがそう繰り返しながら暴れる。

武勇 霊力
技術 愛
頭脳 日常

●パワー
5

●威力
3

●耐久度
17

① 特殊効果

パラグラフ 2

THREAT

レベル

武勇 霊力
技術 愛
頭脳 日常

●パワー

●威力

●耐久度

① 特殊効果

パラグラフ 3

THREAT

レベル

1

都合のいい妄想 青

術式

「……」マネキンは何かを考えている。それから、PCたちをにらみつけた。

武勇 霊力
技術 愛
頭脳 日常

●パワー
3

●威力
0

●耐久度
10

① 特殊効果

【消去】PC全員は、好きなアプリを1つ消去する。

パラグラフ 4

THREAT

レベル

武勇 霊力
技術 愛
頭脳 日常

●パワー

●威力

●耐久度

① 特殊効果

パラグラフ 5

THREAT

レベル

1

ヒトの真似事 緑

術式

「所詮、ヒトの真似事。所詮、ヒトの真似事」マネキンはPCたちの真似を始めた。

武勇 霊力
技術 愛
頭脳 日常

●パワー
3

●威力
0

●耐久度
10

① 特殊効果

【加速】【タイム】を1点減少する。

オトクイ

OTOKUI

レベル

3

マネキン 黒

どうして動いているのかも不思議なぐらいボロボロのマネキン。【マスター】には、このマネキンが初音ミクに見えるようだ。

●パワー
3

●生命力
60

① 特殊効果

【緊急停止装置】本体がダメージを受けるたび、黒のネイロを1つ増やす(本体の【生命力】が減少した場合には効果を発揮しない)。

圏外

初音ミクの消失



THREAT

レベル
1

深刻なエラーが発生した 赤

術式

「壊れる音 心削る せまる 最期n…」突然、オトクイが動かなくなる。かと思ったら、急に暴れ始めて手が付けられない。

武勇 霊力
技術 愛
頭脳 日常

●パワー
4●威力
0●耐久度
10

①特殊効果

【オトダマ狙い】PC全員は、ストレスを1点受けるか、[黒の覚醒段階]D6点のダメージを受ける。

THREAT

レベル
2

ごみ箱 黒

攻撃

「終わりを告げ ディスプレイの中で眠る」空から大量のマネキンのパーツが落ちてくる。ごみ箱をひっくり返したかのような。

武勇 霊力
技術 愛
頭脳 日常

●パワー
5●威力
4●耐久度
12

①特殊効果

【波動:マスター】【マスター】と同じ属性でないPC全員が攻撃の目標になる。

THREAT

レベル
1

蝕む 白

攻撃

「独り 追い詰められる」急に壁が迫ってきた。何かが、世界を蝕もうとしている。

武勇 霊力
技術 愛
頭脳 日常

●パワー
4●威力
2●耐久度
10

①特殊効果

【ゆさぶり】この脅威の攻撃によってダメージを受けたPCは、「ファンブル表」を1度使用する。

オトクイ

OTOKUI

レベル
3

オクターブ

八音

緑

「お前は、自分のオトダマをどう思っている?」初音ミクのような姿をしているオトクイ。表情は見えないが、こちらのオトクイを憎んでいるような気がする。

●パワー
5●生命力
200

①特殊効果

【記憶が剥がれ落ちる】2ラウンド目と追撃ラウンドの間、すべてのオトダマは介入を行えない。

【せまる最期】ラウンド終了時にPC全員は【生命力】が2点減少する。

THREAT

レベル
1

声の記憶 白

術式

「やがて薄れ 名だけ残る」その声と共に、地面が消えていく。このままではどこかに叩き落とされる!

武勇 霊力
技術 愛
頭脳 日常

●パワー
4●威力
0●耐久度
10

①特殊効果

【魔弾】PC全員に1D6+3点のダメージを与える。

THREAT

レベル
1

なぞるオモチャ 緑

攻撃

「たとえそれが 既存曲を」PCの攻撃を真似て、オトクイは攻撃を始めた!

武勇 霊力
技術 愛
頭脳 日常

●パワー
4●威力
2●耐久度
10

①特殊効果

【力をなぞる】このラウンドの間、本体の【生命力】が減少していた場合、この脅威の威力が2上昇する。

圏外